S084-005 **会場：C102** **時間：5 月 29 日　12:00-12:15**

火山噴火予知から見た地震予知

Earthquake prediction compared with volcanic eruption prediction

井田　喜明[1]
Yoshiaki Ida[1]

[1] 東大・震研
[1] Earthq. Res. Inst., Univ. of Tokyo

マグマの上昇によって引き起こされる噴火と、力学的な歪を原因とする地震は、自然現象としては性質を異にする。しかし、それを予知する立場から見ると、方法などに共通点も多い。どちらも長期的なポテンシャル評価、臨界状態が近づいたときの直前予測、現象に由来する災害の見積もりが求められる。噴火予知は 2000 年に有珠山や三宅島の噴火を経験し、予知の実力や限界が明示された。特に三宅島の噴火については、自然現象の意表をつく展開が予測できず、社会への情報発信に苦慮した。これらの経験を中心に、地震予知とも関連させながら、噴火予知の現状についてまとめたい。